



## 館長挨拶

うらかな日差しのもとに水仙の花が可憐に芽吹き、桜も一気に開花する春の訪れとともに令和三年度の新しい年度がスタートしました。

世界中に蔓延させた新型コロナウイルスなど吹く風のように季節の移ろいは確実にやってくる、自然の織り成す偉大さに改めて感嘆せざるを得ない思いがいたします。

そのような中であつて、夕鶴の里では、先人から受け継がれてきた地域の歴史や文化を大切に守りながら後世に引き継いでいくという役割を担ってまいりました。

これまでも民話や昔話を中心とする民俗文化の継承を

## 報 告 館 資 料 里 鶴 夕

令和3年4月10日

第 124号

発行 夕鶴の里

TEL 47-5800

重要な学習テーマとし、生涯学習の定着化と地域文化の伝承文化に触れ、地域の特質を体感できる環境づくりの推進を基本目標に事業を展開する予定でありましたが、新型コロナウイルスの感染拡大により、事業やイベントが軒並み中止に追い込まれたのを始め、全国からの入館予約の殆どがキャンセルとなり、これまでにない未曾有の憂き目にあつてしまいました。

令和三年度におきましては「新しい生活様式」をもとにあらゆる手法を駆使しながら生涯学習の拠点施設としての位置づけを明確にし、地域の歴史や伝統文化の継承に全力で対応してまいりたいと思っておりますので、ご指導ご支援を賜りますようお願い

申し上げます。

なお、この度当館職員佐藤恵の退職に伴い、新たに島津智子が着任し、館長以下、佐藤久美子、長谷部真吾の四人の新体制のもとに事業を推進してまいりますのでよろしくお願い申し上げます。

夕鶴の里館長 高橋大吉



## 民話会ゆうづる

### 活動紹介

令和二年度はコロナ禍の中でしたが、夕鶴の里に来館されたお客様に語りを聴いて頂きました。また、各地区のサロン等からの要請により出前口演も行っております。

三月には、沖郷小学校放課後子供教室と砂塚まめの会・砂塚春風会に行つて口演してきました。



沖郷小学校放課後子供教室風景

## 砂塚まめの会・砂塚春風会での出前口演



令和三年度  
主な事業日程

◆夕鶴の里友の会総会  
四月十八日(日)

◆第二十一回  
「語り部養成講座」

六月五日(土)

七月十七日(土) 全4回

※受講申込は下段に詳しく載っております。

◆「おきたま語り部の会  
交流会」

六月二十日(日)

夕鶴の里語り部ホール

◆夕鶴の里友の会研修旅行  
七月十日(土)

◆語り部養成講座講演会

七月十一日(日)

夕鶴の里語り部ホール

◆語り部養成講座 閉講式

七月十七日(土)

夕鶴の里語り部ホール

◆第十八回民話の「語り駆伝」

九月二十六日(日)

夕鶴の里語り部ホール

◆第十九回「民話まつり」

十月三日(日)

夕鶴の里語り部ホール

◆山形大学フィールドラボ

ジェクト

「民話語り部体験講座」

十月十六日(土) 〓  
十一月二十七日(土)

◆昔のあそび  
七月、九月、十一月、一月  
第四土曜日開催

ありがとうございました

民話会ゆうづるの語り部として活動いただきました渡邊記美子さんが3月いっぱいをもちまして民話会ゆうづるを退会されました。渡邊さんは長年に亘って民話を披露されると共に夕鶴の里友の会会長、自主事業実行委員会委員長としてもご活躍されました。

これまでのご活躍に感謝申し上げますと共に今後におきましては健康に十分留意され、健やかに過ごしていただきますようご祈念申し上げます。

隠岐の島の

ひな飾り

島根県のおはなしおばさん(元民話会ゆうづる会員)の多勢久美子さんより「飾れるものあれば使っておごやい」とひな飾りをいただきました。同封されていた手紙には「四年前、隠岐の島に出前語りに行った際にお客様よりいただきましたもの」と書かれていました。

隠岐の島のひな飾りは資料館一階に展示しています。隠岐の島の「蟬袋」は随分大きな飾りです。三階の「夕鶴のひな飾り展」の「蟬袋」と見比べてみて下さい。



蟬袋の他にもひな飾りを沢山いただきました。ありがとうございます！

語り部養成講座受講生募集

- ◆日時 6月5日(土)午後1時30分～開講式  
6月～7月の第1、第3、第5土曜日 午後1時30分～3時(全4回)
- ◆場所 夕鶴の里
- ◆対象 民話・語りに興味のある方
- ◆内容 大人の部と子どもの部に分かれて民話を語る練習をします。  
7月17日(土)の閉講式には、夕鶴の里の舞台上で語ります！
- ◆参加料 無料
- ◆締め切り 5月28日(金)
- ◆申込・問合せ 夕鶴の里 (☎47-5800)